令和６年度 第１回 中央区地域公共交通検討会議　**会議概要**	
日　　時	令和７年２月 13 日（木）10：00～11：40
会　　場	中央区役所５階　対策室
出 席 者	出席者名簿のとおり
事 務 局	中央区地域課
議　　題	中央区生活交通改善プランの改定について
会議内容及び決定事項等	１．中央区生活交通改善プランについて、地域課長より説明。 ①プランの位置づけ・計画期間・改定の視点等 ②中央区の公共交通の現状及び市民ニーズ ③交通施策のこれまでの取組結果及び今後の課題 ④中央区が目指す公共交通の将来像及び今後の交通施策 ２．意見交換 ○中央区自治協議会第１部会 上所駅の開業及び新潟駅バスターミナルの南北一本化等の記述を除き、プランの内容が前回とほぼ同じ。 新潟駅バスターミナルにおいて、目的地への最適なバス乗り場が分かりにくいため、主要行先別の案内表示の設置を希望する。（金沢市の事例を紹介） ○新潟交通株式会社 看板、サインの整備ということで、すぐに実現することは難しいと思われるため、市と協議していきたい。 ○中央区自治協議会第１部会 バスの運賃が高いという声を聞く。１日乗車券を通年で利用できるようにし、かつ、利用可能エリアを細かく設定してほしい。（大分バスの事例を紹介） 企業定期券の設定をしてはいかがか。（西鉄バスの事例を紹介） ○新潟交通株式会社 バス運賃については値上げさせていただいたところだが、一方で、高齢者向けのシニア半割や、１日乗車券等、様々なサービス拡充により、バス利用について充実させていきたいと考えている。 ○都市交通政策課 企業定期券については、企業を対象とした取組も有効と思われるため、今後、MaaS の会議の際に話し合い、可能性を模索していきたい。

	○中央区自治協議会第１部会 　運転手不足への対応として、しも町でオンデマンドバスを企業と連携して運行させてはどうか。 ○中央区役所地域課 　オンデマンド交通のニーズがどの辺りにあるかの調査も必要になるため、運転手不足の問題も含め、時間がかかると思われるが、引き続き関係各所と連携することについて、検討を進めていきたいとは思っている。 ○中央区自治協議会第１部会 　新潟市版 MaaS について、JR もメンバーに加えて導入すべき。 　MaaS 会議が年１回は少なすぎる。スピード感をもって導入を進めてほしい。 ○都市交通政策課 　地域公共交通計画においても、MaaS を議論する会議の設置については盛り込んでおり、今後、行っていきたいという意向はある。 　バス事業者だけではなく、JR を含めて話し合いを始めていきたい。 ○中央区自治協議会第１部会 　基幹公共交通軸となる LRT やモノレールの実現を要望する。 ○都市交通政策課 　LRT やモノレール、BRT の専用レーン等は、これまでも検討・社会実験を行ってきたが、物理的に道路空間の配置が難しいなど、課題が多いと認識している。新潟駅バスターミナルの供用開始に伴い、駅南北のルートを交通事業者と話し合いを深めつつこれを太くしていくことが、今の優先課題と考えているが、LRT 等についても情報収集はしていきたい。 ○新潟島に循環バスを走らせる会 　中央区において、にこにこ号以外にも、新しく住民バス立ち上げの動きはあるのか？それについてプランに記載しないのか？ 　住民バスを立ち上げてから 17～8 年が経ち、運営側も若い世代に引き継いでいきたいと考えており、いい方法がないか他の住民バス運営団体に聞いてみたい。他区の住民バス運営団体との意見交換会などの開催を要望する。 ○中央区役所地域課 　新たな住民バスの立ち上げについては、現在、調整・検討中のため、現時点において、プランには反映させていない。 　他区の住民バス運営団体との意見交換会については良い話であるため、区の担当者会議において提案していきたい。

	○中央区自治協議会第１部会 　宇都宮市の大谷地区では、バス往復乗車券と観光施設入場券がセットでお得な企画乗車券を発売したところ、廃線予定のバス路線が復活し、観光客に人気を博している。企画力が問われるが、観光バスと旧齋藤家別邸等の観光施設とで連携し、外から人を呼び込む方法を考えてほしい。 ○新潟交通観光バス株式会社 　当社は観光施設と繋がりはあるものの、そういった観光客向けのバスサービスは現在提供していない。施設各所と話し合いが必要なことから、即座に対応はできないため、持ち帰って考えたい。 ○中央区役所地域課 　旧齋藤家別邸であれば当課所管のため、今後、可能性について一緒に検討することもできる。 ○自治協議会第１部会 　運転手不足等の課題解消のため、路線バスをJR各駅からのフィーダー路線に転換するなど、公共交通ネットワークの再構築を進めてはどうか。ただし、各交通手段において初乗り運賃がかかってしまうので、その点も配慮してほしい。 ○新潟交通株式会社 　運転手不足の解消策、特効薬はなかなか無いため、バス路線全体を見据えた中で、フィーダー路線について今後検討しなければならないと考える。 ○都市交通政策課 　JR と重複する路線バスを廃止・減便し、その輸送資源を駅からのフィーダー路線に転換することは郊外路線の改善を検討する際に議論されることがある。しかし、JR と路線バスが完全に重複するわけではないため、バス路線の廃止・減便となった場合には、綿密な検討や地域への丁寧な対応が必要となる。 　乗り継ぎ運賃の割引については、MaaS にも関わる問題であることから、MaaS を主題とした会議の中において、話し合いをしていければと思う。 ○中央区自治協議会第１部会 　富山においては、マイカーをシャットアウトし、公共交通と歩行者のみ通行可とするトランジットモールを展開したところ、歩行者や出店者が大幅に増え、まちの賑わい創出につながった。本市の東大通においても、車線を減らして歩道を拡幅するといったウォーカブルな取組を行っているが、まちづくりと絡めて、トランジットモールを導入してはどうか。

	○中央区役所地域課 　東大通の歩道を拡幅する等の社会実験としての取組は、都市政策部で行っているもので、新潟の交通状況からマイカーを減らすことは、なかなか簡単には進められないようだ。トランジットモール等も視野に入れながら検討してみてはどうかとのご意見を、当方から担当課に伝えたい。 ○中央区自治協議会第１部会 　シニア半割には市の予算があることから上限が設定されているが、クロスセクター効果といって、多様な行政分野においては公共交通の財政支出により、他分野の費用を削減し、むしろ更なる効果を生むこともあるというものがあり、兵庫県の住民バス導入において、プラスの成果があった例がある。税金により必要な投資をしっかりと行っていく、そうしたイメージを持って市政運営にあたってほしい。 ○中央区役所地域課 　公共交通の枠を超えた本市への厳しいご指摘かと思われる。公共交通における有効な先行投資ということで、お考えごもっともと思われるので、ご指摘については、肝に銘じて行政運営に取り組んでいきたい。 ○新潟島に循環バスを走らせる会 　公共交通利用の意義としては、環境にやさしいといった面が挙げられる。行政だけでなく、個人も含めて公共交通利用を考えるべき。 ○中央区役所地域課 　おっしゃるとおり、環境に配慮した対応ということで、広い意味でプランに含まれてくると思われる。先ほどのマイカーを減らしたトランジットモールの例など、公共交通で多くをまかなうことは、環境への配慮につながると思われる。より良い提案の実現が、将来的な環境改善に貢献していくと考える。大事な視点であることから、今後検討していきたい。 ○中央区自治協議会第１部会 　通勤でよく使うバス路線の便が大変不便なため、困っている。 　新潟駅からバスを利用する際、これまであったトイレがなくなり、新潟駅２階のトイレはいつも混雑しており不便になった。また、トイレまでの表示が分かりにくいため、改善してほしい。 ○新潟交通株式会社 　バスが不便とのことで、ご迷惑をおかけし大変申し訳ないが、運転手の数が限られる中、効率よく運行することも考える必要がある。頂戴したご意見を踏まえ、今後の参考とさせていただく。

	○中央区役所地域課 2階のトイレについては、駅舎のトイレかと思われる。現在整備している万代広場には、トイレができる予定がある。 ○中央区役所建設課 万代広場の整備事業は、新潟駅周辺整備事務所において行っており、今後、駅の広場の真ん中にトイレが設置されると聞いている。令和8年夏頃にイベント広場及びタクシープールが、令和9年には全面供用開始となる。その際には、トイレの管理は当課で行うため、トイレの表示について配慮するよう、駅周辺整備事務所と協議していきたい。 ○新潟島に循環バスを走らせる会 我々が運営している住民バスについて、増便や新大病院までのルート変更等の要望が住民から出ているが、変更した場合、一方通行があるため往復でルートを変える等により、距離が延びて運行経費が増加する可能性が出てくる。当会の住民バス発足後2年は赤字となった。我々は無報酬で運営に携わっており、赤字の場合は運営側が負担することになるため、当時、しも町の商店や地域の方に募金の協力をお願いするなど大変苦労した。住民バスは住民の利便性を高める公共交通であるため、会の負担を増やすことなく対応してほしい。 ○中央区役所地域課 市の予算もあることであり、増便やルート変更等、即時の対応は難しいと思われるが、今後、新潟島に循環バスを走らせる会・新潟交通観光バス・市による3者会議を行っていく中で、住民のニーズを見極めながら、限られた財政の中ではあるが、考えていきたい。 ○新潟島に循環バスを走らせる会 新プランの表紙に、にこにこ号の写真が掲載され大変喜ばしい。 現在、しも町の住民にとって、にこにこ号は大事な足となっている。この度の大雪により、3日間運休となってしまい、普段にこにこ号を利用している住民が大変不便な思いをした。一部区間において除雪が完全になされていないことにより運休になってしまったと聞いている。今後、このようなことが起きないよう、対策してほしい。 ○中央区役所建設課 大雪時のバスの運行に関しては、ご迷惑をおかけしている。今回の短時間での大雪に対しては、中央区が機能不全に陥ることのないよう幹線道路を優先して除雪・排雪し、バスについては、新潟交通、新潟交通観光バス、にこにこ号を重要な人の流れをつくるインフラと捉え、にこにこ号の路線について当課でも配慮し除雪を行った。しかしながら、細かな道路の対応が難しく、あの大雪の状況で、地域に入って状況を捉えるのは難しいため、ご面倒をかけるが地域の方からも都度情報をいただけると有難い。

令和６年度　第１回 中央区地域公共交通検討会議

出席者名簿

（敬称略）

所　　属	役 職	氏　　名
中央区自治協議会	第１部会 部会長	松川　由人
中央区自治協議会	第１部会 副部会長	鈴木　房子
新潟島に循環バスを走らせる会	事務局長	野本　孝
新潟島に循環バスを走らせる会	事務局次長	滝沢　量治
国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局	運輸企画専門官	山岸　拓人
新潟交通株式会社	企画調整課 事業企画・広報担当課長	林　真道
新潟交通株式会社	企画調整課 監理調整担当係長	野澤　歩
新潟交通観光バス株式会社	運行課長	野俣　昌幸
新潟警察署	交通課 交通管理係長	山田　幸生
新潟中央警察署	交通課 交通管理係長	君　いづみ
新潟市ハイヤータクシー協会	専務理事	新田　文雄
新潟市 都市政策部	都市交通政策課 地域交通整備室　主幹	佐久間　洋平
新潟市 中央区役所	建設課長	田中　篤史
新潟市 中央区役所	地域課長	佐藤　夏樹